

はじめの一步 ～はじめてのキャンプ体験～

2013年4月2日(火) ～ 3日(水)

I N 西宮市立甲山自然の家

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	名札作り・レクリエーション	ライトファイア
2日目	清掃・野外炊飯	施設を出発・解散	

一日目： 元気なお友達が尼崎、京都、三ノ宮、仁川と集まり、キャンプが始まりました。なんと今回総勢65名の皆と一緒にキャンプを行います。仁川で、リーダーの自己紹介からグループ分けを行い、さあ出発だ！！と思った矢先、ポツポツと雨が降り始めました。しかし、メンバーの皆はそんな関係ない！！カッパを着て、やる気満々で甲山まで向かいました。人数が多いので、大行列です。その上、車の往來が激しい場所なので、ヒヤヒヤしていましたが、みんなで声を掛け合っている姿が見られたので、キャンプに対して意識されていると感心しました。会話も弾み、和気あいあいと進んでいるので、楽しく施設まで到着することができました。昼食もグループで食べ、どのグループも賑やかに過ごされていました。昼食後は、翌日の野外炊飯の食材をかけたのゲーム大会を行いました。初めはみんなテンションも高く、ガヤガヤしていましたが、ゲームが進むにつれ、本気さが出てきて話を聞く姿勢や意気込み等、グループ内で促しあっていました。ゲーム大会の時間もあっという間に終わり、施設に入所しました。各グループ部屋を割り当てられ、部屋に入り各々ゆっくりとした時間を過ごしました。夕食も昼食以上に楽しい雰囲気が出ており、名前を呼び合う様子も伺えました。夕食後には雨のためキャンプファイアが出来なかったので、代わりに懐中電灯を使って雰囲気を出し、ゲーム大会を行いました。今日一番の盛り上がりを見せ、笑顔いっぱいでした。ノリも良く、すぐに場の空気を楽しくさせ、ヘトヘトになるまで盛り上がっていました。ゲーム大会の後、お風呂に入り、明日に備えてぐっすりと休まれました。明日の天気は良いみたいなので、今日以上に盛り上げていきたいです。



二日目： 朝早くからバタバタと各部屋から音が鳴り出しました。着替えて、洗面、歯磨き、シーツ返却、荷物の整理、とやる事が朝から沢山ありましたが、みんな、せつせと動かれています。気持ちは完全にキャンプモードです。朝食をしっかりと食べ、お世話になった施設の清掃に取り掛かりました。清掃の手際に差がありましたが、みんな一生懸命されていました。清掃が終わると今回の大きなプログラムの一つの野外炊飯です。昨日に得た食材カードと食材を交換し、各グループ調理開始しました。担当を決め、役割を必死にこなされていました。特に、普段走り回っているのに、この時は自分から「野菜切る！！」と率先されていました。かまどでは、なかなか火がつかず悪戦苦闘されていました。みんなの協力のもと、なんとか火をつけることに成功しました。枝を次々と拾ってきて、「これ使って」と言われた事に「ありがとう」と素直に出していたシーンがとても印象的でした。みんなの協力があつた料理ですから、もちろん美味しさはバツグンです。みんな笑顔いっぱい、口をパンパンに膨らませながら食べておられました。片付けでは、汚れた食器や器材をいっぱい磨いておられました。今までしたことのない方がほとんどで、教えてもらいながら、洗っていました。やる事がなくなると、「次、何したらいい？」と言ってきてくれる事がとても嬉しかったです。野外炊飯も無事に終わり、施設で写真をとった後、施設を出発しました。来た長い道のりを再び歩いて帰るのですが、最後の最後まであきらめず、振り絞って歩いてくれました。1泊2日という短い間でしたが、とても思い出深いキャンプとなりました。

<キャンプ総括>

T.O.P 名物キャンプの一つである『はじめの一步』、今回も盛大に行う事ができました。天候は初日こそあまり恵まれませんでした。皆さんのパワーのおかげで、終始明るい活動が展開できました。特に今回はキャンプファイアが雨天の為、屋内で行なったのですが、誰一人不平不満言わず、その場を大いに楽しんでいただけました。嬉しかったです。その理由は、キャンプ当初、本人たちが予想されていた事と違うと不満が漏れていたのに対し、半日でそれがなくなっていたからです。メンバーは気付いていないと思いますが、さりげないシーンで確かな成長を伺う事ができます。『はじめの一步』キャンプはこれから名物として行い続けます。ただキャンプをしてきただけで終わらせず、成長を感じ、次のステップへと踏み出せるキャンプにしていきます。
(竹中 哲郎)